

第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

我らかく戦う

期 日 令和6年2月21日（水）～24日（土）

会 場 山形県山形市・上山市・最上町

公益財団法人 北海道スポーツ協会

競技名	種別	評価	予想順位・得点	戦いの展望	有望選手・チーム	特記事項
ジャイアントスラローム	全種別	5	個人1位	初日に開催される成年男女A組・成年男子B組で北海道が勢いづくような成績を期待したい。各種目優勝者、複数名の入賞者を出したい。	成年男子A／直江 優作（日本大学(小樽双葉高等学校)） 成年男子B／新 賢範（ブレイン倶） 少年男子／野澤 雪丸（札幌第一高等学校） 少年女子／増田 さくら（旭川明成高等学校）	2023年2月山形・赤倉温泉スキー場で開催の全国高校総体において 女子／優勝：増田 さくら（旭川明成高等学校） 男子／優勝：直江 優作（日本大学(小樽双葉高等学校)） 男子／準優勝：野澤 雪丸（札幌第一高等学校） 過去に国スポで優勝したことがある選手が多数出場する。
スペシャルジャンプ	全種別	5	個人1位・2位	全てのカテゴリーで1位、2位を取って北海道の優勝に貢献したい。	成年男子A／佐藤 慧一（雪印メグミルクスキー部） 成年男子A／佐藤 幸椰（雪印メグミルクスキー部） 成年男子B／葛西 紀明（倶土屋ホーム） 少年男子／坂野 旭飛（北海道下川商業高等学校）	昨年に引き続き、葛西 紀明 選手（倶土屋ホーム）が参加する。
ノルディックコンバインド	全種別	4	個人2～8位	少年男子では、森 恢晟（東海大学付属札幌高等学校）が世界ジュニア選手権帰りで予想では2位としたが、前半をトップで折り返すことが出来れば、優勝の可能性が大きくなる。 成年男子A・Bは、COC（コンチネンタルカップ）出場選手が数名出場する予定で入賞できるよう頑張ってもらいたい。		少年男子／森 恢晟（東海大学付属札幌高等学校） 2023年2月全国高校総体 準優勝 成年男子A／千葉 大輝（日本大学(札幌日本大学高等学校)） 2023年1月全日本選手権6位 兄弟・親子出場 監督：千葉 正人（千葉電設管理事務所） 成年男子A：千葉 悠希（日本大学(北海道下川商業高等学校)） 成年男子A：千葉 大輝（日本大学(札幌日本大学高等学校)）
クロスカンントリー	全種別	4	個人1～8位	各組、少年から成年Cまで満遍なく得点の獲得を目指す。特に成年男子B・成年男子C・成年女子Aについては、複数の選手が表彰台・入賞の可能性が高い。少年リレー、女子リレーについては3位、成年男子リレーは優勝を目指す。 この度の国スポ会場は標高1000mを超えており、かつスタートから登りが続くコースで高地での心肺機能が左右され、ペース配分が勝敗のカギとなる。また、コース環境の変化に対応したWAX選択が勝敗に影響するため、コーチと選手のコミュニケーションを大切に最高のパフォーマンスが出来るよう頑張ります。	成年男子A／大田喜 日向（自衛隊体育学校） 成年男子B／松村 亜斗夢（北海道旅客鉄道倶） 成年男子B／蜂須賀 優駿（北海道旅客鉄道倶） 成年男子C／吉田 圭伸（東川町役場） 成年男子C／中島 徹也（陸上自衛隊名寄駐屯地第3即応機動連隊） 少年男子／前田 航希（北海道富良野高等学校） 成年女子A／栃谷 天寧（日本大学(北海道おといねっぶ美術工芸高等学校)） 成年女子A／栃谷 和（日本大学(北海道おといねっぶ美術工芸高等学校)）	成年女子A／栃谷 天寧（日本大学(北海道おといねっぶ美術工芸高等学校)） 2024ノルディックU23世界選手権代表選手 成年男子A／大田喜 日向（自衛隊体育学校） 2022年全日本スキー選手権大会10kmCLマスタート優勝 成年男子C／吉田 圭伸（東川町役場） 2014ソチ、2018平昌オリンピック2大会連続で出場した。 3年ぶり公式大会に出場する。